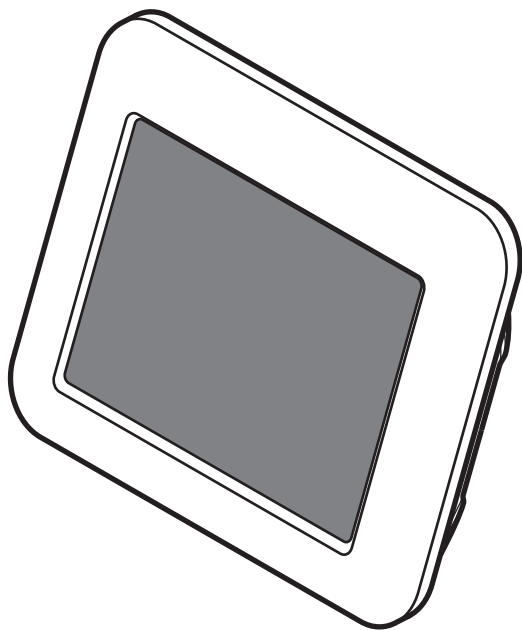
取扱説明書

デジタルフォトフレーム
品番 LVF-PF51

保証書付 裏表紙にあります

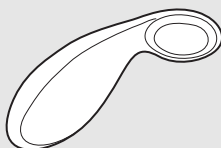
このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は保証書付になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

はじめに
準備
写真
設定
参考

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の(　)内の記号が
色記号です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

付属品をお確かめください。

電源アダプター 1
(コード長約2.5m)

スタンド 1

本書(取扱説明書・保証書付) 1

この取扱説明書の内容について

性能や操作性向上のため、製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

△ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
⊘ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

「安全上のご注意」 のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがありますがご了承ください。

⚠ 警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本体の電源スイッチで電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。

- **煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）**
  煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- **本機の内部に水などが入った**
- **異物が本機の内部に入った**
- **写真（画像データ）が出ないなど（故障状態）**
- **倒したり落としたりして、キャビネットを破損した**

警告

電源について

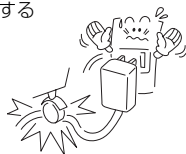
■ 電源アダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- 電源アダプターはコンセントへ確実に接続する
- 電源アダプターのコードは束ねたまま使用しない
- たこ足配線はしない

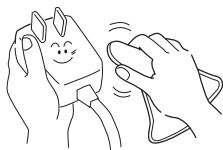
■ 電源アダプターのコードを傷つけない

無理な使いかたをすると電源アダプターのコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 電源アダプターのコードの上に重いものを乗せる
- 途中でつぎ足したりして加工する
- 無理に折り曲げる
- 傷をつける
- ねじったり、引っ張ったりする
- 熱器具に近づける

禁　止

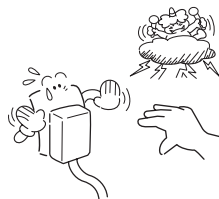
電源アダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 定期的に点検を

設置時から1年に1度は電源コンセントと電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターのコードに傷みがないか、電源アダプターが抜けかけていないかなどを点検してください。

指　示

■ 雷が鳴り出したら

電源アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

使用方法・設置

■ 分解しない

本機および電源アダプターを分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解禁止

■ 本機の周りに水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

禁　止

■ ぬらさない

- 本機および電源アダプターをぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、水辺、雨天の中などでは使用しないでください。

水ぬれ禁止

警告

■ 異物を入れない

本機の開口部へ、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。（特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。）火災、感電の原因となります。

禁　止

■ 布をかぶせない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く

禁　止

■ 本機背面の熱に注意

指　示

ひざの上など、人体の表面に本機の背面を密着させないようにご使用ください。
背面は多少熱くなりますので服の上からでも長時間密着されていますと低温やけどの原因となります。

■ 壁にぴったりつけない

本機の設置は、壁から10 cm以上の間隔をあけてください。また、他の機器との間は少し離してください。
ラックなどに入れるときは、本機の天面および背面からそれぞれ10 cm以上のすきまをあけてください。すきまがないと、内部に熱がこもり火災の原因となります。

禁　止

注意

■ 電源アダプターを抜くときの注意

ぬれ手禁止

電源アダプターを抜く

- ぬれた手で電源アダプターをさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプターを抜くときは、電源コードを引っぱって抜かないでください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■ 設置場所に注意

禁　止

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

■ 本機を不安定な場所に置かない

禁　止

平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、倒れたり、落下して、破損・故障・けがの原因となることがあります。

■ 本機の上に重いものを置かない

禁　止

倒れたり、落下して、破損・故障・けがの原因となることがあります。また、本機の上に乗らないでください。

■ 持ち運びの注意

電源アダプターを抜く

電源を切り、SDカード、メモリースティック、USBメモリーなどを取り出し、電源アダプターを抜いてからおこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■ 電磁波の発生する機器に近づけない

禁　止

携帯電話、充電器や電磁波の発生する電気製品に近づけないでください。電磁波のためにノイズの影響が生じることがあります。

■ 長期間(1ヶ月以上)使用しない場合やお手入れの際の注意

電源アダプターを抜く

安全のため電源アダプターをコンセントから抜いてください。

■ 液晶画面を長時間連続して見ない

禁　止

液晶画面を長時間連続して見ると、目が疲れたり、視力が低下する恐れがあります。液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じた場合は、すぐに本機の使用をやめて休息してください。休息しても不快感や痛みがとれない場合は、ただちに医師に相談してください。

■ 液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えない

禁　止

液晶画面が割れた場合は、画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で充分に洗い流し、医師に相談してください。

使用上のお願い

- 再生中に近くのＡＶ機器の画像や音声に影響を与える場合があります。その場合は、AV機器から離して設置してください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色など塗装の劣化につながります。
- 長い時間ご使用になると背面が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- 長期間ご使用にならないときは、電源を切り、SDカード、メモリースティック、USBメモリーなどを抜いておいてください。
  また、電源アダプターも抜いておいてください。

液晶画面について

カラー液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術を駆使して作られていますが、一部に常時点灯する画素や点灯しない画素が存在することがあります。これらの画素は、少量に抑えるよう管理していますが、現在の最先端技術でもなくすことは困難ですのでご了承ください。

必ずお読みください

本機の使用中、万一何らかの不具合による再生の失敗および記録内容（データ）の損失を防ぐために、**再生中は絶対にＳＤカード、メモリースティック、USBメモリー、電源プラグを抜かないでください。**
本機の使用中および落下や衝撃が原因での不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
第三者からお客さまに対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本機のお手入れについて

■ 警告

安全のために、お手入れの前には必ず以下をおこなってください。

- **電源**スイッチで電源を切ってください。
- 電源アダプターを本機からはずしてください。

■ キャビネットやディスプレイの汚れ

- 柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーなどは使用しないでください。変色など塗装の劣化の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

お使いになる前に

JPEGファイルについて

JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルの保存形式（フォーマット）の一種です。JPEGファイルは「.jpg」という拡張子が付いた画像ファイルのことを言います。

- JPEG形式のファイルで拡張子「.jpg」が付加されているファイルを再生できます。他の画像形式のファイルや「.jpeg」、「.bmp」、「.tif」などの異なる拡張子が付いたファイルは再生できません。
- ファイルサイズが大きい場合は、ディスプレイに表示されるまで時間がかかることがあります。
- 読み込み可能なファイル数は最大1,600ファイルまで対応しています。ただし、読み込み可能なファイル数はライタソフトやデータの容量により異なることがあります。また、フォルダ構造によって全てのファイルが認識できない場合があります。
- ファイル構成により、JPEGファイルを読み取るのに1分以上かかることがあります。
- 読み込み可能なフォルダー数は150までの対応です。150を超えるフォルダーは再生できない場合があります。
- 画像は約6,400万画素のサイズまで再生可能です。
- SDカード、メモリースティック、USBメモリーは、記録された順序で再生できないことがあります。また、記録状態により再生できないこともあります。
- Motion JPEGなどのファイルは再生できません。
- Macintoshで編集されたSDカード、メモリースティック、USBメモリーの再生は対応していません。

SDカードについて

JPEGファイルが記録されたものに限り再生が可能です。（ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。）

	マーク（ロゴ）	容量
SDカード	SD	16MB〜2GB

- MMC（マルチメディアカード）は動作保証いたしておりません。
- miniSDカード、microSDカードを本機で利用するときは、変換アダプタ（市販品）が必要です。
- SDカード/miniSD™カードはSDアソシエーションの登録商標です。
- SDHC（4GB）以上のカードはご利用できません。
- SDロゴは登録商標です。

メモリースティックについて

JPEGファイルが記録されたものに限り再生が可能です。（ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。）

	マーク（ロゴ）	容量
メモリースティック	MEMORY STICK	4MB〜128MB

- Memory Stick Duo（メモリースティックデュオ）を本機で利用するときは、変換アダプタ（市販品）が必要です。
- Memory Stick PRO（メモリースティックPRO）およびMemory Stick PRO-HG（メモリースティックPRO-HG）はご利用できません。
- “Memory Stick”、“メモリースティック”、“MEMORY STICK”、“Memory Stick Duo”、“メモリースティックデュオ”、MEMORY STICK DUO はソニー株式会社の商標または登録商標です。

USBメモリーについて

16MB以上のUSBマスストレージクラスに対応したUSBメモリーに記録されたJPEGファイルを再生することができます。（ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。）

- USBケーブルを使って本機に接続する場合は、1.5m以下のケーブルを使用してください。1.5m以上のケーブルの場合、USBメモリーを認識しないことがあります。
- ハードディスクタイプのUSB機器は動作が不安定になる恐れがあります。
- USBハブやUSB接続のカードリーダーライターは使用できません。
- すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。

ちょっとこれを！

USBマスストレージクラスとは、USBポートに大容量記憶装置（マスストレージ）を接続するために定められた規格で、USBストレージクラスと呼ばれる事もあります。
使用するUSBメモリーがUSBマスストレージに対応しているかどうかは、USB機器の販売メーカーにおたしかめください。

各部のなまえ

● 表示例として使用している表示画面については、実際の画面と異なる場合があります。

前　面

背　面

SDカード
メモリースティック
スロット

USBメモリー
端子

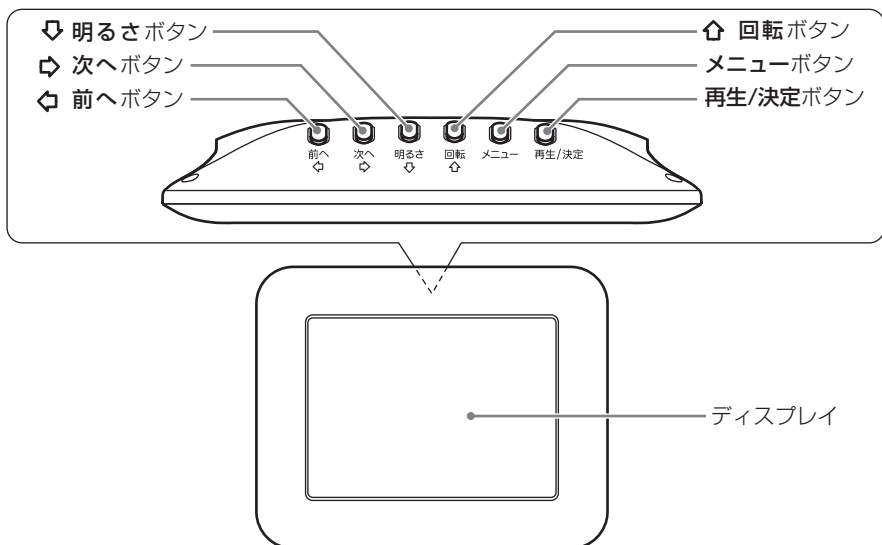
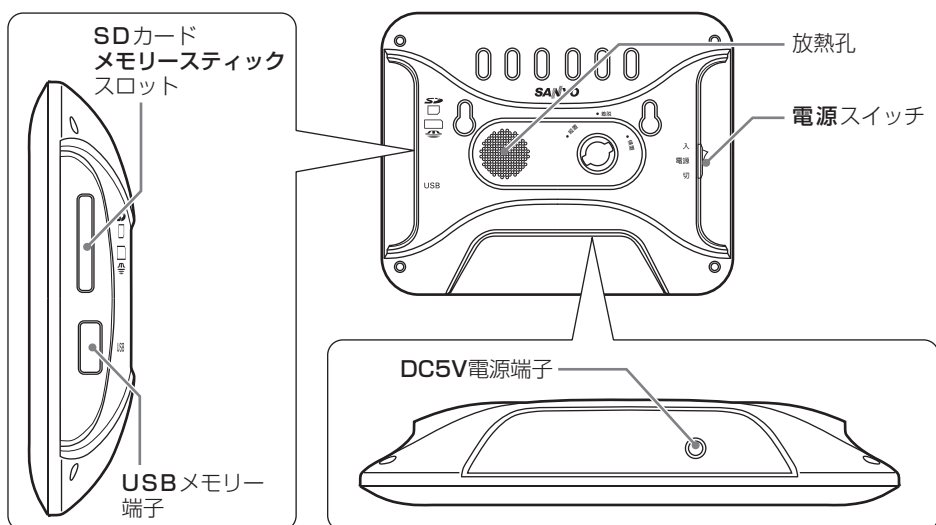
放熱孔

電源スイッチ

SANYO

USB

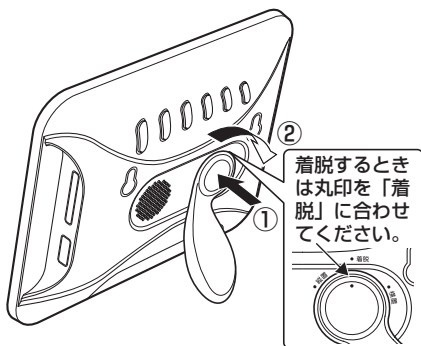
入
電源
切

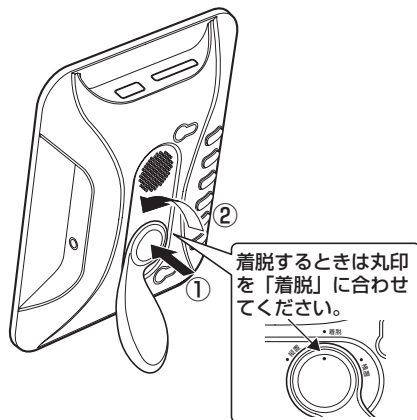
DC5V電源端子

準備と電源

スタンドの取り付け

本機を使用するときは、付属のスタンドを使って設置します。

■ 本機を横向きに設置する場合

丸印を「**横置**」に合わせてください。

■ 本機を縦向きに設置する場合

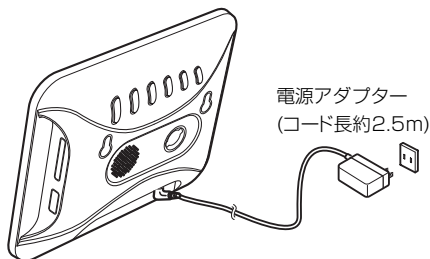
丸印を「**縦置**」に合わせてください。

ご注意

- スタンドの取り扱いにご注意ください。
  無理な力を加えないでください。破損や故障の原因となります。
- 縦向きに設置する場合でも、メニュー画面やその他の全ての画面は横表示で設定されています。

電源アダプターの接続

電源アダプターのプラグを本体背側面にあるDC5V電源端子に接続し、電源アダプターをコンセントに差し込む

ご注意

- 電源アダプターを抜き差しするときは、**電源**スイッチで電源を切ってからおこなってください。故障の原因となります。

電源を入/切する

電源スイッチ(I)を押すと電源が入る

電源スイッチ(○)を押すと電源が切れる

- 液晶の特性により、ディスプレイにしばらく残像や横線があらわれる場合がありますが、故障ではありません。（数分間放置すると消えます。）

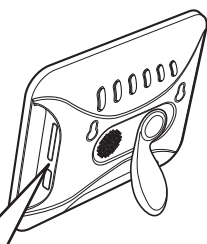
再生する前に

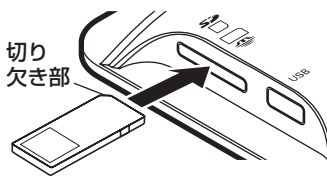
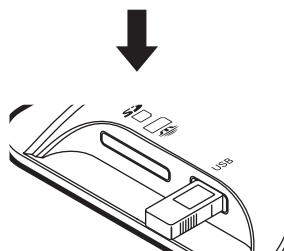
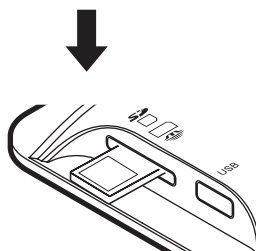
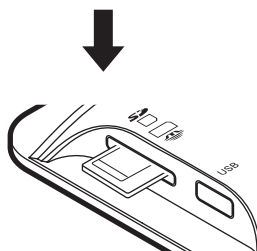
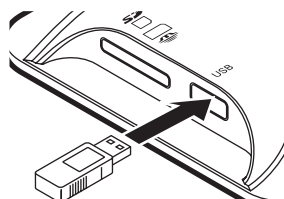
ご注意

- SDカード、メモリースティック、USBメモリーを挿入したり、取り出すときは、電源を切ったあとでおこなってください。
- 写真（画像データ）のスライドショー再生中に、SDカード、メモリースティック、USBメモリーを挿入したり、取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。再生中に電源を切る時には、**メニュー**ボタンを続けて2回押し、メニュー画面 P12 にした後、電源を切ってください。

SDカード、メモリースティック、USBメモリーを挿入する

1　**電源を切る。** P10

2　**SDカードやメモリースティックはラベル面を上にして、USBメモリーは端子形状に合わせて図のように奥までしっかりとスロットまたは端子に差し込む。**

ちょっとこれを！

- **SDカードまたはメモリースティックとUSBメモリーが両方挿入されている場合は、USBメモリーが優先されます。**
- miniSDカード、microSDカード、Memory Stick Duoを使用するときは、変換アダプタ（市販品）を装着し、変換アダプタごと挿入してください。
- **USBメモリー専用機器のみ動作します。**

SDカード、メモリースティック、USBメモリーを取り出す

1　**電源を切る。** P10

（スライドショー再生中は、**メニュー**ボタンを続けて2回押し、メニュー画面 P12 にした後、電源を切ってください。）

2　**SDカード、メモリースティック、USBメモリーをそのまま引き抜く。**

写真(画像データ)を再生する

画像データとして記録されているJPEGファイルを再生することができます。

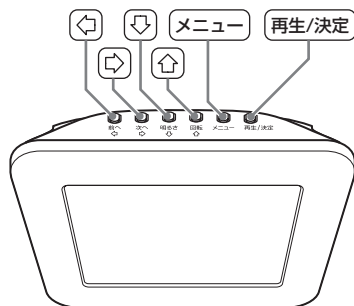
画像データを再生する

この操作は画像データ(JPEGファイル)を再生するときの基本操作です。

1 SDカード、メモリースティックやUSBメモリーを挿入する P11

2 電源スイッチ(I)を押して電源を入れる P10

ディスプレイにメニュー画面が表示されます。

- 再生したいSDカード、メモリースティックまたはUSBメモリーを挿入した状態で、電源を入れてください。
- SDカードまたはメモリースティックとUSBメモリーが両方挿入されている場合は、USBメモリーが優先されます。

3 「写真」が選択されているのを確認して再生/決定ボタンを押す

ディスプレイに「読込み中…」を表示した後、最初の画像から順にスライドショー再生します。

- 最後の画像データ(JPEGファイル)の再生が終わると自動的に最初の画像に戻り、くり返しスライドショー再生します。
- 再生できる画像データ(JPEGファイル)が無い場合は、「再生できるファイルがありません」と表示されます。

ちょっとこれを!

- 画像データにより、画像の周りや上下あるいは左右に黒い帯があらわれる場合がありますが、故障ではありません。
- デモ用のサンプル画像データがあらかじめ本体に保存されていますので、SDカード、メモリースティックまたはUSBメモリーが挿入されていない状態で電源を入れると、デモ用のサンプル画像データが再生されます。
  サンプル画像の再生(デモモード再生)(P17 を参照)が始まった場合は、いずれかのボタンを押してメニュー画面を表示させてください。
- サンプル画像の再生(デモモード再生)が不要な場合は、デモモードを「オフ」に設定してください。P17

サムネイル(縮小画像一覧)を表示させる

メニューボタンを押す

スライドショー再生が停止し、サムネイル(縮小画像一覧)が表示されます。

- 選択中の画像のサイズと作成日が表示されます。
- 大きなサイズの画像の場合、サムネイルの表示に時間がかかる場合があります。
- サムネイルが表示されている時、**メニュー**ボタンを再び押すとメニュー画面に戻ります。

再びスライドショー再生を始めるには

⇦ / ⇨ ボタンを押して見たい画像を選び、**再生/決定**ボタンを押します。

- **⇦ 前へ/⇨ 次へ** :前または次のファイルへ移動

一時停止する

スライドショー再生中に、再生/決定ボタンを押す

「 II 」を表示して、再生中の画像が一時停止します。

通常のスライドショー再生に戻すときは

もう一度**再生/決定**ボタンを押します。

画像を切り換える(スキップ)

次のファイルへ進むには

スライドショー再生または一時停止中に、**⇨ 次へ**ボタンを押します。

ディスプレイに「 ▶▶I 」を表示して、次のファイルを再生します。

前のファイルへ戻るには

スライドショー再生または一時停止中に、**⇦ 前へ**ボタンを押します。

ディスプレイに「 I◀◀ 」を表示して、再生中のファイルの1つ前のファイルを再生します。

画像を回転する

スライドショー再生または一時停止中に ⇧ 回転ボタンを押す

ディスプレイに「回転」を表示して、押すたびに、画像が反時計回りに90°回転します。

明るさを調節する

ディスプレイの明るさを調節します。

⇩ 明るさボタンを押して、明るさを調節する

押すたびに、ディスプレイに明るさ(☼ 0～ ☼ 6)を表示します。

- 明るさ(☼ 6)を表示中にボタンを押すと、明るさ(☼ 0)に戻ります。
- ボタンを押し続けると、連続で明るさが変化します。

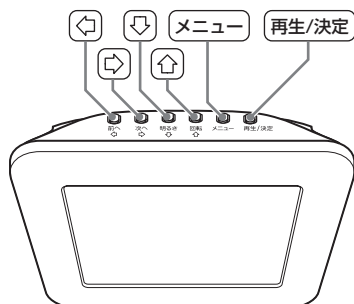
ちょっとこれを!

- システム設定画面表示中は明るさを調節できません。

スライドショー再生を止める

スライドショー再生中に、メニューボタンを続けて2回押す

メニュー画面に戻ります。

写真

システム設定

システム設定画面では、本機にさまざまな設定ができます。

システム設定画面を表示する

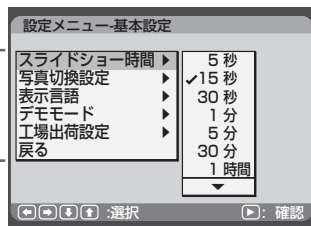
1 電源スイッチ(I)を押して電源を入れる P10

ディスプレイにメニュー画面が表示されます。

- 写真(画像データ)のスライドショー再生中は、**メニュー**ボタンを続けて2回押し、メニュー画面を表示させてください。
- デモ用としてサンプル画像データがあらかじめ本体に保存されています。
  サンプル画像の再生(デモモード再生)(P17 を参照)が始まった場合は、いずれかのボタンを押してメニュー画面を表示させてください。

2 ⇦ / ⇨ ボタンを押して「設定」を選ぶ

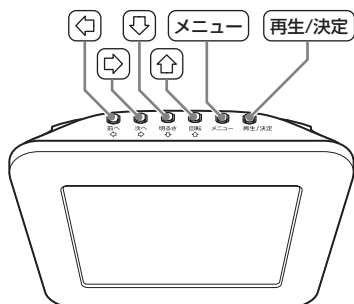
3 再生/決定ボタンを押す

システム設定(設定メニュー-基本設定)画面が表示されます。

4 ⇧ / ⇩ ボタンで項目を選び、⇧ / ⇩ / ⇦ / ⇨ ボタンや再生/決定ボタンを使って設定する

各設定項目は次のページをご覧ください。

システム設定画面を消すには

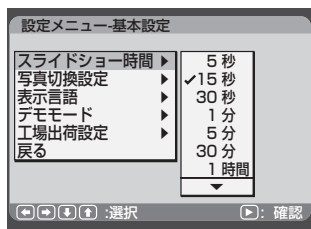
メニューボタンを押します。

- ⇧ / ⇩ ボタンで「戻る」を選び、**再生/決定**ボタンを押してメニュー画面に戻ることもできます。

基本設定

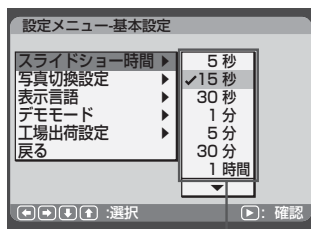
■ スライドショー時間

スライドショー再生時に画像が切り換わる時間を設定します。

1 P14 **手順4で、⇧ / ⇩ ボタンを押して、設定メニューの「スライドショー時間」を選ぶ**

「スライドショー時間」が選択され、設定項目が表示されます。

2 **⇨ または再生/決定ボタンを押して、設定項目に選択を移動する**

設定項目が選択されます。

- ⇦ ボタンで設定メニューの選択に戻ります。

設定項目

3 **⇧ / ⇩ ボタンを押して、設定を選ぶ**

5秒、15秒、30秒、1分、5分、30分、1時間、4時間、12時間、1日から選びます。

- 選択した時間で画像が切り換わり、スライドショー再生します。

4 **再生/決定ボタンを押して、設定を確定する**

選択した設定に変更されます。

5 **メニューボタンを押す**

システム設定画面が消え、メニュー画面に戻ります。

ちょっとこれを！

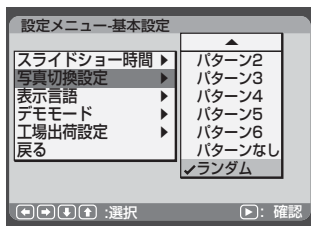
- 画像データのサイズにより、画像の切り換わる時間が設定した時間と異なる場合があります。

システム設定

■ 写真切換設定

スライドショー再生の画像データの切り換えパターンを設定します。

スライドショー時間の手順1～5 P15 と同様に設定をおこないます。

パターン1～6、パターンなし、またはランダムから選びます。

パターン1:
横ブラインド状で切り換わります。

パターン2:
縦ブラインド状で切り換わります。

パターン3:
上から下に向かって切り換わります。

パターン4:
左から右に向かって切り換わります。

パターン5:
細かな格子状で切り換わります。

パターン6:
画像全体がゆっくりと切り換わります。
(フェード)

パターンなし:
画像全体が一度に切り換わります。

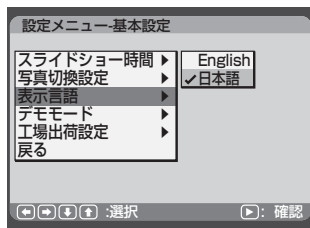
ランダム:
いろいろな切り換えパターンで、不規則に切り換わります。

- ランダムを選択した場合、パターン1からパターン6の6種類のほか、モノクロからカラーへ切り換わるような、さまざまな切り換えパターンを楽しむことができます。

■ 表示言語

システム設定画面および、ディスプレイに表示される言語を設定します。

スライドショー時間の手順1～5 P15 と同様に設定をおこないます。

Englishまたは日本語から選びます。

English:
表示言語を、英語に設定します。

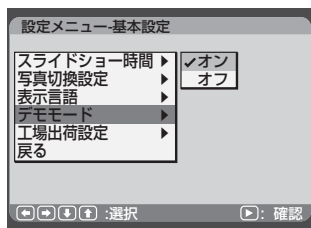
日本語:
表示言語を、日本語に設定します。

つづく

■ デモモード

デモ用としてサンプル画像データがあらかじめ本体に保存されています。
サンプル画像の再生(デモモード再生)を設定します。

スライドショー時間の手順1〜5 P15 と同様に設定をおこないます。

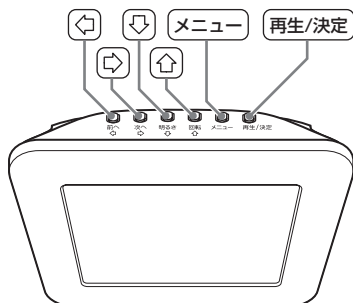
オンまたはオフを選びます。

オン:

サンプル画像を再生(デモモード再生)します。

オフ:

サンプル画像を再生しません。

- オンを選択し、SDカード、メモリースティックまたはUSBメモリーが挿入されていない状態で、メニュー画面を表示した場合、デモモード再生します。

システム設定

■ 工場出荷設定

設定した各システム設定の設定値を初期値(工場出荷時)の設定に戻します。

ご注意

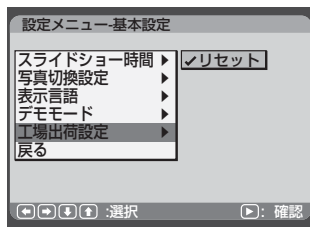
- 設定した内容が全て初期化されますので慎重に操作してください。
- SDカード、メモリースティックおよびUSBメモリーは初期化されません。

1 P14 手順4で、⇧ / ⇩ ボタンを押して、設定メニューの「工場出荷設定」を選ぶ

「工場出荷設定」が選択され、「リセット」が表示されます。

2 ⇨ または再生/決定ボタンを押す

「リセット」が選択されます。

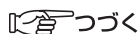
- ⇦ ボタンで設定メニューの選択に戻ります。

3 再生/決定ボタンを押す

工場出荷時の設定に戻ります。

4 メニューボタンを押す

システム設定画面が消え、メニュー画面に戻ります。

故障？　その前にちょっとこれを！

☞つづく

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。

電源について

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
電源が入らない	電源アダプターもしくは本体への差し込みプラグが抜けている	コンセントに電源アダプターをしっかり差し込む 本体にプラグをしっかり差し込む	10
本機が正常に作動しない	本機が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けている	本機の電源を切り、電源アダプターを抜いて、約30秒経ってから差し込みなおして、電源を入れる	10

画像について

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
電源を切にしたとき、ディスプレイにしばらく残像や横線があらわれる	液晶の特性によるものです	故障ではありません （数分間放置すると消えます）	−
再生される画像が粗い	画像サイズが小さい	故障ではありません	−
画像の周りや上下あるいは左右に黒い帯があらわれる	画像データによるものです	故障ではありません	−

設定

参考

故障？　その前にちょっとこれを！

再生について

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
再生が始まらない（または、すぐに停止する）	ＳＤカード、メモリースティック、USBメモリーが入っていない（「再生できるファイルがありません」を表示）	ＳＤカード、メモリースティック、USBメモリーを入れる	11
	本機で再生できないSDカード、メモリースティック、USBメモリーが入っている（「再生できるファイルがありません」を表示）	再生できるＳＤカード、メモリースティック、USBメモリーの種類を確認する	8
	システム設定画面が表示されている	**メニュー**ボタンを押して画面表示を消す	14
	ＳＤカード、メモリースティック、USBメモリーに読み込みできない記録データが入っている	読み込みのできる記録データが入っているか確認する	8
	再生しようとしている ファイル数が1600を超えている	再生するファイル数が1600以下のものに取り替える	8
	再生しようとしているフォルダー数が150を超えている	再生するフォルダー数が150以下のものに取り替える	8
画像が切り換わらない	複数の画像データが入っていない	複数の画像データが入っているか確認する	－
画像（JPEGファイル）が再生できない	拡張子が「.jpeg」になっている	拡張子が「.jpg」のファイルを使う	8
	対応フォーマットまたは条件が合っていない 、あるいは記録状態が悪い	対応フォーマットまたは条件に合うＳＤカード、メモリースティック、USBメモリーや記録状態の良いSDカード、メモリースティック、USBメモリーに交換する	8

お願い

表示や動作に異常が生じたときは、本体の**電源**スイッチで一度電源を切り、再度電源を入れてください。
それでもなおらない場合は、電源を切って電源アダプターを抜き、30秒後もう一度差し込んで操作しなおしてください。
（落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。）

仕　様

本体部	
電源	AC 100V～240V 50/60 Hz (電源アダプター使用)
消費電力	3W（SD カード再生時）：待機消費電力　0.1W
質量	約 215g （本体のみ）
外形寸法	幅 14.9 × 高さ 12.1 × 奥行 3.0 cm (スタンドおよび突起部を除く)
使用条件	温度：5℃～35℃
端子部	
DC 入力	DC 5V　1.5A
USB	A タイプ
液晶画面部	
型	5V 型
画面サイズ	幅 10.3・高さ 7.5・対角 12.6 cm
表示方式	透過型 TFT カラー液晶パネル
駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
画素数	224,640（横 320 ×縦 234 × 3 （RGB））（有効画素率 99.99%以上）
視野角 *	左右 約 140 度、上下 約 100 度

付属品
電源アダプター（コード長 約 2.5m）........ 1
スタンド 1
本書（取扱説明書・保証書付）.................... 1

＊ 視野角はあくまでも目安です。

● 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。

参考

保証書とアフターサービス

保証書[裏表紙にあります]について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
  なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、「無料修理規定」 P27 をよくお読みください。

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは「故障？その前にちょっとこれを！」 P19、20 の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中の修理は
  保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間経過後の修理は
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

デジタルフォトフレームの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」 P23〜26 にお問い合わせください。

- 転居される場合は
  ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答の場合は
  最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

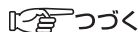
必ずお読みください

本機を使用中、万一不具合により再生されなかった場合、再生されなかったことによる損失の補償、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、ご容赦ください。

アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください

① **品番：** LVF-PF51
② **症状：** できるだけ詳しく

お客さまご相談窓口

つづく

■ まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**におかけください。
※ 郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00 ～18:30
（7月 ～ 8月）8:45 ～19:30
土曜・日曜・祝日・当社休日　9:00 ～17:30

<table>
<tr><td rowspan="10">修理相談窓口</td><td rowspan="3">東コールセンター
（050-がご利用できない場合は、
東京03-5302-3401へおかけください）</td><td>北海道地区</td><td colspan="2">050-3116-2333</td></tr>
<tr><td>東北地区</td><td colspan="2">050-3116-2444</td></tr>
<tr><td>関東・甲信越地区</td><td colspan="2">050-3116-2222</td></tr>
<tr><td rowspan="7">西コールセンター
（050-がご利用できない場合は、
大阪06-4250-8400へおかけください）</td><td>近畿地区</td><td colspan="2">050-3116-2555</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中部・北陸地区</td><td>北陸</td><td>050-3116-2555</td></tr>
<tr><td>中部</td><td>050-3116-2666
沼津地区は、
050-3116-2222</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中国・四国地区</td><td>中国</td><td>050-3116-2777</td></tr>
<tr><td>四国</td><td>050-3116-2555</td></tr>
<tr><td>九州地区</td><td colspan="2">050-3116-2888</td></tr>
</table>

沖縄地区	098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■ 上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< **利用目的**>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品･サービスに関わるご相談･お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< **業務委託の場合**>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

持込み修理および部品についてのご相談 **三洋電機サービス株式会社**

北 海 道 地 区				
北海道	札幌サービスセンター	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
	旭川サービスステーション	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
	函館サービスステーション	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
	釧路サービスステーション	(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
	北見サービスステーション	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14

東 北 地 区				
青森県	青森サービスステーション	(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
岩手県	盛岡サービスセンター	(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-6
宮城県	仙台サービスセンター	(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
秋田県	秋田サービスステーション	(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
山形県	山形サービスステーション	(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
福島県	郡山サービスステーション	(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120

関 東 ・ 甲 信 越 地 区				
茨城県	水戸サービスステーション	(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
	つくばサービスステーション	(0298)64-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
栃木県	宇都宮サービスステーション	(028)614-3883	〒321-0111	宇都宮市川田町字免ノ内765-5
群馬県	伊勢崎サービスステーション	(0270)40-7611	〒372-0003	伊勢崎市華蔵寺町87-1
	大泉サービスステーション	(0276)63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
埼玉県	さいたまサービスセンター	(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
	坂戸サービスステーション	(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
千葉県	千葉サービスセンター	(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
	鎌ヶ谷サービスステーション	(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59

つづく

東京都	武蔵野サービスセンター	(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
	城東サービスステーション	(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
	城北サービスステーション	(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
	城西サービスステーション	(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
	相模原サービスステーション	(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
神奈川県	横浜サービスセンター	(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
	京浜サービスステーション	(044)740-3530	〒211-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
	平塚サービスステーション	(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
新潟県	新潟サービスセンター	(025)285-2431	〒950-0942	新潟市中央区小張木2-16-43
	長岡サービスステーション	(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
山梨県	甲府サービスステーション	(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23

中 部・北 陸 地 区

富山県	富山サービスステーション	(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
石川県	金沢サービスセンター	(076)292-2060	〒921-8005	金沢市間明町2-100
福井県	福井サービスステーション	(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
長野県	松本サービスステーション	(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
岐阜県	岐阜サービスステーション	(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡県	静岡サービスセンター	(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
	沼津サービスステーション	(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
	浜松サービスステーション	(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
愛知県	名古屋サービスセンター	(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
	岡崎サービスステーション	(0564)23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2-30
三重県	津サービスステーション	(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2

近 畿 地 区

滋賀県	滋賀サービスステーション	(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
京都府	京都サービスセンター	(075)672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
	福知山サービスステーション	(0773)24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290 和久市岩掘ビル2階
大阪府	大阪サービスセンター	(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
	大阪南サービスステーション	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
	大阪東サービスステーション	(072)965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
	阪和サービスステーション	(072)221-8571	〒590-0026	堺市堺区向陵西町2-1-24
兵庫県	神戸サービスセンター	(078)651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
	阪神サービスステーション	(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
	姫路サービスステーション	(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
	淡路サービスステーション	(0799)42-6015	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1
奈良県	奈良サービスステーション	(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
和歌山県	和歌山サービスステーション	(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1

お客さまご相談窓口

中　国　地　区

鳥取県	鳥取サービスステーション	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
島根県	松江サービスステーション	(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
岡山県	岡山サービスセンター	(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
広島県	広島サービスセンター	(082)293-6511	〒733-0012	広島市西区中広町2-1-2
	福山サービスステーション	(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
山口県	山口サービスステーション	(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6

四　国　地　区

徳島県	徳島サービスステーション	(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓189-1
香川県	高松サービスセンター	(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
愛媛県	松山サービスステーション	(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町2057
	四国中央サービスステーション	(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
高知県	高知サービスステーション	(088)885-3411	〒781-8121	高知市葛島2-8-9

九　州　地　区

福岡県	福岡サービスセンター	(092)441-2541	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-6-23
	北九州サービスステーション	(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
	久留米サービスステーション	(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
長崎県	長崎サービスステーション	(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
	佐世保サービスステーション	(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
熊本県	熊本サービスセンター	(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
大分県	大分サービスステーション	(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6
宮崎県	宮崎サービスステーション	(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
鹿児島県	鹿児島サービスステーション	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町12-14

沖　縄　地　区

沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

(010808M)

☆ 住所･電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客さまの負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または 「お客さまご相談窓口」 にお問い合わせください。

● 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」 P22 をご覧ください。

総合相談窓口

家電製品についての全般的なご相談は、下記の「総合相談窓口」へお問い合わせください。

相談受付時間
（365日）9:00～18:30
総合相談窓口
050-3116-3434

※ 上記番号をご利用できない場合は、
大阪(06)6994-9570におかけください。

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または23～26ページのお客さま修理相談窓口にお問い合わせください。

長年ご使用の機器の点検を ！

このような症状はありませんか？

- 電源アダプターやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源アダプターに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

882-279-00060
（JP0）

三洋電機株式会社
デジタルシステムカンパニー
TV事業部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1番1号